

北星学園大学

後援会だより

VOL.100

発行日 2010年3月15日

発行者 北星学園大学

後援会事務局

札幌市厚別区大谷地西2

丁目3番1号 004-8631

電話(011)891-2731

印刷(社) 北海道リハビリ

大切な一つのことを心に
秘めよう

学 長 金井 新一

ご卒業おめでとうございます。

今年の卒業生諸君は、特に、大きな不況の中、苦しい就職活動を経てのことだけに、卒業にあたっての思いは一段と深いものがあると思います。どうか皆さんが、この社会の中で、先輩たちにいるいる教えてもらいながら、元氣一杯に進んでゆかれることを心から祈っています。体に氣をつけて頑張ってください。また、卒業はしたけれど、生憎仕事が無かったという方々も今年は少なくないと思います。とくに今年はそのような方々に対して、就活のねらいとともに、これからの一年間、どうか自重して堅実に生活してほしいという大学としての願いをお伝えしたいと思います。人生は長いのです。落胆せずに、これからの一年を良い充電の機会と考えて、今後のための準備をして下さい。

良い年に『新』化

後援会会長 深澤 秀則



卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんは「世にあつて星のように輝き」の建学理念のもとで百二十年有余の歴史と伝統を脈々と継承している北星学園の大学、短期大学部に入学し、学生生活を謳歌したと思うまでもなく、卒業を迎えました。既に成人に達している大学、短大の卒業

生の皆さんは、学生時代の様々な思い出を胸に秘め、大学機構や保護者、その他諸々の庇護を離れて、自己責任のもとに、社会に旅立たなければならぬ時が来しました。保護者の皆様も、厳しい社会、経済状況の中、息子さんやお嬢さんに対する、二年間、四年間、の物心両面の御支援、大変ご苦労様でした。

行がしたいという気持ちと重なっています。これにたいして、引退する千代大海へのお母さんの言葉は、長い間いい夢を見せてくれて有難うというものでした。とても美しい話ですね。しかし、特に難しいことや、珍しいことは何もありません。ごく普通の、どこにでもある人間らしい心であり、言葉です。

ですから、私は皆さんとともに考えたいのです。心の奥に人知れず秘めるものは、それが何であるかは人によって違っているでしょう。しかし、人間ならば誰でもそのように出来るのです。そして知らないうちに、深く秘めているそのことが、命綱のように働いてその人を人生の多くの困難や危厄から導き出し、ついにはとても大きなことすらやっつけのけさせるということなのです。人間はそのような存在として造られた神の子なのではないかと私は思います。



皆さんの卒業年度は、二〇〇八年に米国で発生したサブプライム問題に端を発した金融危機が、より深刻な状況になり、世界同時不況に陥って、いまだに世界中が経済不況から抜け出すことが出来ない事態が続いており、世界に誇る日本企業の安全神話が崩れ、企業存続を第一義として、合併、統合、縮小、人員削減、賃金カット、ボーナス削減と、生き残りの為に、出来る限りの企業努力をしている現状で、加えて昨年十一月には内閣府や日銀より、経済が二〇〇一年三月に引き続き、戦後二回目のデフレ状態にあると発表されました。超就職氷河期といわれているこの不安定な経済状況の中で、皆

さんは、熾烈な就職活動を通して、社会や経済の仕組みの現実を肌で感じ、学んだ事と思います。その経験をこれから的人生で必ず良い意味で生かす機会があります。

皆さんの卒業年度(二〇〇九)一年間の世相を表わす漢字は「新」でした。何かと、多くの「新」な、出来事「新政権誕生、新型インフルエンザの猛威、新制度(裁判員裁判制度)のスタート、新記録(ゴルフ、野球、陸上等)の続出、等」が起きました。経済状態が不安定な社会状況のなかを船出する皆さんは、社会の最前線で活躍する事を期待されています。不安、希望と、様々な思いを巡らしているかと思いますが、良い年

に「新」化することを目指して、誠意努力して下さい。社会に出て与えられた責任(仕事)を果たすには、健康管理に留意して活動する事はもちろんですが、北星学園で培った他人を思い遣る気持ちを忘れることなく、人間性、社会性、国際性を備えた人間として、社会に貢献し、活躍する事を願います。



2009年度 第2回 後援会役員会開催

去る1月20日(水)、事務局も含め39名の参加で、札幌ガーデンパレスを会場に今年度2回目の後援会役員会が開催されました。

学長の挨拶の中では大学の近況についての報告があり、続いて例年同様、地区別父母懇談会の結果報告及び各種事業活動に係わる執行状況について報告説明がなされました。

まず地区別父母懇談会の開催結果報告として、参加者数が近年増加しており、参加者組数も併せて増加していることなど説明がなされました。次に今年度の活動報告、予算の執行状況等について、事業が予定どおり進められていることが報告されました。

また、協議事項は、「次年度地区別父母懇談会の実施計画について」と「次年度予算への要望」として、北星オリジナルジャンパー(仮称)の製作について審議され、2件とも承認されました。今後、役員から出されたご意見

も含め、さらに検討し、次年度の定期総会で提案、審議願うこととなります。後援会としては今後も大学及び短期大学部の発展に寄与すべく、活動をより充実させていきたいと考えております。

また、役員会終了後には別室にて懇親会が行われました。終始和やかな雰囲気で行われ、役員みなさま方の親睦を深める場となりました。



卒業生の言葉

「みんなちがってみんないい」

文学部 英文学科

木下まりや



前列右から3番目が木下さん

金子みすゞさんの詩の一部を題にしました。この言葉の良さに改めて気づき、意識した4年間だったと思います。アルバイトや習い事や学校など、色々な人と出会う環境にあったため、人と関わることにとても興味があり、たくさんの人と出会える職に就きたいと考えていました。1年生の必修科目や異文化コミュニケーション概論の授業を通して、すっかり“長谷川先生ワールド”にはまった私は、ゼミ選択のとき、迷わず長谷川先生の異文化コミュ

ニケーションゼミに決定しました。噂で聞いていた通りに、たくさんの宿題に追われ、いつも空いた時間を見つけては宿題をやっていたと思います。しかし授業内ディスカッションで、面白いほどに毎回、思いもよらない考えや自分とは全く逆の意見に出会い、刺激を受けました。色々な価値観を持つ人がいることを常に意識することで、少しずつですが心にゆとりが生まれ、アルバイトや日常生活でも冷静に、且つイキイキと行動できるようになりました。卒業後は社会人として、また新たな人たちと出会うことが、今から楽しみです。私を成長させてくれた長谷川先生や学校の友達にはとても感謝しています。もちろん私を成長させてくれたのは、先生や友達だけではなく、友達の間では「家族大好き人間」として有名ですが、人の温かさを何よりも感じさせてくれる家族の存在があってこそ、今の自分があるのだと思っています。お父さん、お母さん、お兄ちゃん、照れくさいけれどありがとう。

S 308 で生まれた「ドラマ」

社会福祉学部 福祉心理学科

北館 亜記



左端が北館さん

「私の大学4年間といえば？」と考えて、真っ先に思いついたのは「放送」でした。それくらい、放送研究会というサークル活動は私の大学生活の中心で、その部室であるサークル棟S308は、大切な人やモノが集まる、大好きな場所でした。

「放送」ということで、主にラジオドラマの制作などをしていましたが、思い返すと、S308という部室には、他にも私の大学生活を彩った数々の「ドラマ」が詰まっている気がします。

その「ドラマ」のひとつが、放送研究会ならではの貴重な経験です。放送での活動を通じて、先輩方とFMコミュニティラジオ局の番組出演や、ボーカルグループでのライブ活動などを経験し、そこで多くの人に何かを伝えることの難しさと面白さを実感しました。これらの貴重な経験から学んだことは、就職活動においても力になったと思います。

また、星学祭での出店企画・運営や、飲み会やイベントなどの日常の中にも、忘れられない数々の「名シーン」がありました。楽しいことも、辛いこともたくさんありましたが、何よりS308に集まった仲間たちという「キャスト」に恵まれたからこそ、「ドラマ」に満ちた4年間になったのだと思います。一緒に笑って、泣いて、悩んで、助け合いながら活動してきた仲間たち、さらにあらゆる面で私を支えてくださった方々には、本当に感謝しています。そしてこれからも、S308から多くの素敵な「ドラマ」が生まれることを願っています。

北星での学び

経済学部 経済法学科

内記 佑輔



中央が内記さん

北星学園大学に入学して良かった。4年間を振り返ってみて感じるのだ。日々の生活が充実していて、自分自身が大きく成長出来た。

私はバスケットボール部に所属していて、大学生活のほとんどの時間を部室や仲間と一緒に過ごしてきた。その中でも思い返してみると真っ先に思い浮かぶのは、3年生の地区大会だ。私たちは決して強いチームではなかったが、なんとか決勝に進むことができた。決勝戦では一進一退の攻防を繰り返

し、最後までどっちが勝つかわからなかった。そして試合終了直前で放った私のシュートが外れ負けてしまった。悔しかった。辛かった。しかしこの試合で自分に足りない技術を見つけ、それを補うように練習した。ひたすら練習した。それから約2ヶ月後の最後の大会。勝つことはできなかったが、精一杯やったこともあり、最後の大会は笑って終えることができた。自分が以前より成長していることが実感でき、継続して練習することが大切だと肌で感じた。そして就職活動の勉強にも継続して繰り返し、繰り返し問題を解いた。その成果は合格という形で現れた。

この大学での楽しいこと、悔しいこと、辛いことを経験したからこそこれからの私の目標とするスタートラインに立てたのだ。北星に入学して良かった。大学生活には欠かせない今までお世話になった友人、バスケ部の仲間、先生、本当に感謝の一言だ。

「挑 戦」

短期大学部 英文学科

鈴木 梨紗



短大での2年はあっという間でしたが、私にとっては挑戦の2年だったと思います。

まず1年の夏休みには、グランドスタッフのインターンシップに挑戦しました。航空業界での仕事は昔から興味があったので、いい機会だと思い参加を決意しました。実際に働いてみて、想像していたものとは全く違ってのことや、お客様に喜んでいただけることがどれほど嬉しいことかということをも自分自身で感じる事ができ、とてもいい経験になりました。

冬休みには、イギリス語学研修に参加しました。今まで一生懸命勉強してきた英語の実力を発揮しにいくつもりで行ったのですが、結局は自分の英語のレベルの低さに気づくだけでした。また滞在当初は、ホームシックになり1人で泣いていたこともあり。この研修を通して、日本には絶対に気づかないようなことにたくさん気づくことができ、新たな目標を作って帰ってくることができました。

好きなことをやり通した1年間の次に待っていたのは就職活動でした。厳しい現実が待っていましたが、挑戦した結果として就活は自分と向き合ういい機会となりました。内定をいただくまでは、何社も落ち続けていたので、この際就活を辞めて進学道を考えてみたり、留学を考えてみたり、様々なことを考えていました。内定という就活のゴールに達することはできませんでしたが、本番はこれからです。社会の厳しさに泣くこともあると思いますが、チャレンジ精神を忘れず自分を信じて頑張っていきたいです。

コンサート開催報告

Zum Advent ～アドベントによせて～

12月12日(土)、大平由美子さん、フリデリケ・キーンレさんをお迎えして、チャペルコンサートが実施されました。今回は、『Zum Advent ～アドベントによせて～』と題して、ピアノとチェロのコンサートが開催されました。この企画は、北星学園大学・短期大学部が主催し、北星学園大学後援会と同窓会が後援して、年4回程度、音楽の演奏会や文化講演会等が実施されているなかの一つです。

大平さんは、札幌市に生まれ、東京芸術大学卒業後、ベルリン芸術大学ピアノ科をご卒業され、現在は、同大の講師を務めながら、ヨーロッパ各地でコンサートや音楽祭に出演されています。また、キーンレさんは、ドイツのシュトゥットガルトに生まれ、ハノーバー国立音楽大学などで学ばれ、ヨーロッパやアメリカでソリストを務められ、現在、北海道教育大学岩見沢校の教員をされています。

コンサートの第1部は、大平さんのピアノソロ演奏で、D. スカルラッ

ティの「ソナタ ホ長調」で幕を開け、A. ヴィヴァルディの「チェロ・ソナタ第6番」、F. ショパンの「幻想即興曲」、S. ラフマニノフの「エレジー」など、第2部は、F. シューベルトの「楽興の時」、F. ショパンの「別れの曲」、「ノクターン嬰ハ短調」やJ. S. バッハの「G線上のアリア」「無伴奏チェロ組曲 第1番よりプレリュード、メヌエット」など、馴染み深い楽曲が披露されました。ピアノとチェロそれぞれのソロによる美しい音色や、デュオが奏でる絶妙なハーモニーで会場は、チャペルの雰囲気とあいまって、クリスマスの雰囲気であふれました。アンコールでは、『きよし この夜』がデュオで演奏され、来場者全員で合唱して、この素晴らしいコンサートの幕を閉じることとなりました。



2009年度 就職状況

以下に示された就職内定先は、2月初旬時点のもので、3月の卒業時点ではもっと増えていることを期待しています。

現在、就職支援課では就職未決定の学生に対しまして、引き続き就職決定のための努力をしています。最後まで諦めることなく、それぞれの進路を切り拓くことができるよう親身に支援を続けていますので、ご父母の皆様におかれましてはご協力をお願い申し上げます。

(就職支援課)

2009年度の就職内定先 (2月1日現在) ※表記のないものは全て1名です。

大 学

農林水産業

全国酪農業協同組合連合会
ホクレン農業協同組合連合会
札幌市農業協同組合 (4名)
ふらの農業協同組合 (2名)
いわみざわ農業協同組合
美瑛町農業協同組合
常呂農業協同組合
JAさつない
株式会社社農場
門脇農場

建 設 業

積水ハウス株式会社
株式会社社竹中工務店
ナブコシステム株式会社
新日本空調株式会社
北海道エナジー株式会社
株式会社グリーンインベーションズ

製 造 業

有楽製菓株式会社
一柳製菓所
株式会社フレンテ
日糧製パン株式会社
福山醸造株式会社
六花亭製菓株式会社
よつ葉乳業株式会社
北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (2名)
株式会社ロッテ
伊藤ハムデリー株式会社
株式会社柳月
名古屋製酪株式会社
株式会社社きのとや (2名)
株式会社ロイズコンフェクト (3名)
株式会社ホリ
株式会社ケイシイシイ (9名)
株式会社どんぐり (2名)
イトキン株式会社 (2名)
日本ケミファ株式会社
持田製菓株式会社
バリエル薬品株式会社
協和発酵キリン株式会社
ヤクハン製菓株式会社
株式会社札幌ゴム
會澤高圧コンクリート株式会社
日昭アルミ工業株式会社
ブリダストンサイクル株式会社
タカラベルモント株式会社
株式会社ホギメディカル
ヨネックス株式会社

印 刷

凸版印刷株式会社
山藤三陽印刷株式会社
株式会社社恵和ビジネス

出 版

株式会社ゼンリン
中央出版株式会社

卸・小売業

株式会社社主計物産
株式会社社平和園
株式会社社スパイスワークス
株式会社社岡田商店 (3名)
株式会社社サイゼリヤ
株式会社社北新商事
北一ミート株式会社
株式会社社アレフ (2名)
株式会社社つばハ
株式会社社ナシオ
株式会社社ゼンショー (3名)
株式会社社くらコーポレーション (3名)
株式会社社レブニーズ (2名)
株式会社社塩田屋
株式会社社なか卯
株式会社社ベイクールズ
株式会社社バル
青山商事株式会社
京都きもの友禅株式会社
株式会社社ツルハ (2名)
株式会社社コハタ
株式会社社丹波屋
株式会社社あらた (4名)
株式会社社ほくやく (2名)
株式会社社サッポロドラッグストアー (12名)
株式会社社インファーマシーズ (2名)
株式会社社スズケン
株式会社社三枝薬品商会 (2名)
株式会社社サンドラッグプラス
株式会社社メイプル
株式会社社日立ビルシステム
トヨタ部品東北共販株式会社
株式会社社カナモト
エプソン販売株式会社 (2名)

トヨタ部品北海道共販株式会社
株式会社社ニッセイコム
日本オフィス・システム株式会社
株式会社社ムトウ (4名)
トヨタエルアンドエフ札幌株式会社
株式会社社デンコードー
ナラサキ産業株式会社
株式会社社鉄建
北海道インダ株式会社
ホクトヤンマー株式会社
株式会社社ヨドバシカメラ (3名)
株式会社社三菱電機ライフネットワーク
株式会社社角産
株式会社社ノーザンプランニング
株式会社社ニトリ (2名)
株式会社社長谷川産業株式会社 (2名)
株式会社社ツルヤ
EH株式会社
ブラザースタイル株式会社
株式会社社生活考房
北海道エナジエック株式会社
有限会社社JNI
株式会社社ジーフット
株式会社社瑞宝社
ホームック株式会社
株式会社社北一硝子
住商第一石油ガス株式会社 (2名)
中和石油株式会社
チバネン開発株式会社
日藤株式会社
株式会社社ムラタ (2名)
株式会社社東急ハンズ
トステムビバ株式会社
株式会社社メガネトップ
ハミューレ株式会社
株式会社社ジョイフルエーカー
株式会社社シャルマンヒライ
株式会社社サマンサバサジャパンリミテッド
株式会社社北海道クラウン

百貨店・スーパー

株式会社社ローソン
株式会社社セイコーマート (4名)
株式会社社ラルズ
株式会社社福原
株式会社社ふじ
株式会社社セブンイレブン・ジャパン
株式会社社ホクレン商事
生活協同組合コープさっぽろ (2名)

自動車販売

ダイハツ北海道販売株式会社
札幌トヨタ自動車株式会社
札幌トヨベツト株式会社
株式会社社スズキ自販北海道
トヨタカローラ札幌株式会社
株式会社社北海道プブ (3名)

金 融 業

株式会社社北海道銀行 (6名)
株式会社社北洋銀行 (2名)
網走信用金庫
帯広信用金庫
札幌信用金庫
札幌中央信用組合
空知信用金庫 (2名)
北海道労働金庫 (4名)
北門信用金庫 (4名)
留萌信用金庫
稚内信用金庫 (2名)
プロミス株式会社 (2名)
株式会社社北陸銀行 (3名)
日高信用金庫
函館信用金庫 (2名)
株式会社社あおぞら銀行
商工組合中央金庫
みずほ信託銀行株式会社
北空知信用金庫
株式会社社三菱東京UFJ銀行

保 険 業

三井住友海上火災保険株式会社
第一生命保険相互会社 (6名)
東京海上日動火災保険株式会社
日本生命保険相互会社 (6名)
株式会社社損害保険ジャパン
住友生命保険相互会社 (3名)
日本興亜損害保険株式会社
明治安田生命保険相互会社 (5名)
株式会社社ニュートンフィナンシャルコンサルティング (2名)
株式会社社かんぽ生命保険

証 券 業

岡三証券株式会社
上光証券株式会社

商品取引業

豊商事株式会社

不動産業

株式会社社スミカ
株式会社社レオパレス21
副都心住宅販売株式会社 (2名)
株式会社社ビッグ

航空・運輸

全日本空輸株式会社客室本部 (3名)
日本通運株式会社 (3名)
札幌通運株式会社 (2名)
北海道旅客鉄道株式会社 (10名)
ANA千歳空港株式会社 (6名)
小樽倉庫株式会社
株式会社社ANAエアサービス東京 (2名)
株式会社社シーエックスカーゴ (2名)
株式会社社JALナビア札幌
株式会社社JALエクスプレス
株式会社社ニチレイ・ロジスティクス北海道
株式会社社エース (2名)
郵便事業株式会社 (5名)
株式会社社北海道丸和ロジスティクス

放送・通信

NTTコミュニケーションズアジアリミテッド
株式会社社BMC
東日本電信電話株式会社
株式会社社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
株式会社社ジュビターテレコム (2名)

電気・ガス・水道

北海道エア・ウォーター株式会社

広告・宣伝

株式会社社デービス
総合商研株式会社 (2名)
株式会社社ニトリパブリック
株式会社社道新サービスセンター
株式会社社ディリー・インフォメーション北海道

サービス一般

中道リース株式会社
株式会社社トヨタレンタリース札幌
株式会社社アサヒセキュリティ (2名)
グローヴエンターテイメント株式会社
株式会社社光生舎
株式会社社ベリサーブ
ほくでんサービス株式会社 (2名)
株式会社社杉孝
有限会社社三景スタジオ
宗教法人幸福の科学
株式会社社エンバイアー
TBCグループ株式会社
株式会社社ダスキン

情報処理業

テレコムマーケティング株式会社
ドゥウェル株式会社
ワイズ株式会社
株式会社社ニーニャス
株式会社社マイクロソフトウェア
株式会社社ランドコンピュータ
株式会社社日本デジタル研究所
株式会社社北海道日立情報システムズ
日本トータルシステム株式会社
株式会社社北海道ジェイ・アール・システム開発
株式会社社オービックビジネスコンサルタント
株式会社社富士通北海道システムズ (2名)
株式会社社ラディックス株式会社
株式会社社ブロードリーフ
株式会社社大塚商会

専門サービス業

株式会社社補償セミナー
中央バスビジネスサービス株式会社
株式会社社ペイロール (2名)
株式会社社構研エンジニアリング (2名)
株式会社社ペイロール
ANAビジネスクリエイト株式会社
株式会社社浅井企画
エイジス北海道株式会社
株式会社社吉岡経営センター
NTT北海道テレマート株式会社 (3名)
株式会社社イエース総合研究所
株式会社社VSN (2名)
アースサポート株式会社 (2名)
三幸グループ (2名)
郵便局株式会社 (5名)
株式会社社日本医療事務センター (2名)
株式会社社キャスト (2名)

観光・興行・娯楽

近畿日本ツーリスト株式会社
京王観光株式会社
札幌国際観光株式会社
野口観光株式会社
株式会社社りんゆう観光
株式会社社グランビスタホテル&リゾート (4名)
名鉄観光サービス株式会社
株式会社社ジェイティービー北海道
株式会社社加森観光本社 (7名)
新和グループ (2名)
株式会社社太陽グループ (2名)
株式会社社正栄プロジェクト
株式会社社マルハン
株式会社社オータ
株式会社社合田観光商事
株式会社社平成観光
株式会社社ホテルオークラ札幌
有限会社社北海ツーリスト

医療・保健

医療法人 新産健会
社会福祉法人 北海道共同募金会
中札内村立診療所
北海道勤労者医療協会 (4名)
函館渡辺病院
北海道厚生農業協同組合連合会
オホーツク勤労者医療協会
医療法人 愛全会
社会福祉法人 芦別慈恵園

非営利団体

北海道信金共同事務センター事業組合 (2名)
北海道国民健康保険団体連合会 (2名)

教 育

株式会社社進学会
学校法人酪農学園
学校法人北星学園 (2名)
練成会グループ (3名)
株式会社社秀英予備校
イッティージャパン株式会社 (4名)
株式会社社ブルーミコミュニケーション
有限会社社村上進学塾

国家公務員

総務省行政評価局
刑務官
自衛隊一般自衛官 (2名)
国立大学法人等職員 北海道大学 (3名)

地方公務員

北海道職員 (中級・学校事務) (9名)
北海道警察官
神奈川警察官
札幌市職員 (3名)
北見市職員
苫小牧市職員 (2名)
稚内市職員
江別市職員
登別市職員
当別町職員
岩内町職員
浦河町社会教育主事
泊村役場
斜里町職員
足寄町職員
厚真町職員
公立学校教員 (中学校英語・北海道) (3名)
公立学校教員 (特別支援中等部社会・北海道)

福祉専門職

病 院

国立国際医療センター 戸山病院
医療法人 ひまわり会 札幌病院
医療法人社団 栄社会 小原病院
医療法人社団 新日鐵室蘭総合病院
医療法人社団 友愛会 恵愛病院 (2名)
医療法人 愛全会
医療法人 健康会 くにもと病院

身体障害児(者)施設

横浜共生会 身体障害者療護施設 横浜らいず

知的障害児(者)施設

社会福祉法人 宏栄社
北光福祉会 知的障害児施設 ひまわり学園
名寄みどりの郷知の障害者更生施設 名寄丘の学園
社会福祉法人 はるにれの里 (2名)
社会福祉法人 札幌報恩会
社会福祉法人 白根会 白根学園
社会福祉法人 あむ

老人福祉施設

社会福祉法人 新篠津福祉会
紋別市立 養護老人ホーム 安養園
社会福祉法人 釧路啓生会
医療法人社団 慶友会 老人保健施設 さくら館
社会福祉法人 いちはつの会
社会福祉法人 青森社会福祉振興団 みちのけ荘
医療法人 萌佑会 介護老人保健施設 ゆあみーる
光寿会 介護老人保健施設 ケアステーションひかり
濱に会 介護老人保健施設コミュニティホーム岩内
社会福祉法人 北見慈恵会
社会福祉法人 協立いつくしみの会

養護施設

社会福祉法人 児童養護施設 柏葉荘
児童養護施設 札幌育児園 (3名)

その他施設

NPO法人 コロボックルさっぽろ
社会福祉法人 遊子社 緑ヶ丘遊子保育園
株式会社社ライフコミュニケーション
NPO法人 発達支援サポーターズ コンチェルト
有限会社社真心 児童デイサービスセンタークレオ
株式会社社メデカジャパン
特定非営利活動法人 わーカーびー
株式会社社ナビ

短期大学部

農林水産鉱業

ホクレン農業協同組合連合会 (3名)
いわみざわ農業協同組合
北海道農業協同組合中央会
美幌町農業協同組合

建 設 業

東武緑地 株式会社

製 造 業

株式会社社ロイズコンフェクト
リンナイ株式会社
北海三共株式会社
株式会社社ローレル

卸・小売業

株式会社社サマンサバサジャパンリミテッド
株式会社社エネサンス北海道 千歳支店
株式会社社すずき
大槻食材株式会社
株式会社社モロオ (2名)
株式会社社スズケン (3名)
ゼビオ株式会社
株式会社社ムトウ
岩崎電子株式会社
株式会社社ラ・プラン
株式会社社メイプル
株式会社社ウィニング
株式会社社リンクアップ
株式会社社キューズダイニング
GADOGADO

自動車販売

株式会社社アイケイコーポレーション

金 融 業

株式会社社北海道銀行 (6名)
旭川信用金庫
網走信用金庫
帯広信用金庫
札幌中央信用組合 (4名)
苫小牧信用金庫 (2名)
北門信用金庫 (3名)
稚内信用金庫

保 険 業

明治安田生命保険相互会社
第一生命保険 (相)

不動産業

株式会社社クリーンコーポレーション
株式会社社常口アトム
中標津空港ビル株式会社

航空・運輸

株式会社社JALエクスプレス (客室乗務員)
ANA千歳空港 株式会社 (2名)
株式会社社JALナビア札幌 (2名)
北海道旅客鉄道株式会社 (客室乗務員)
日本通運株式会社社苫小牧支店
札幌通運株式会社

放送・通信

北盛電設株式会社

サービス一般

株式会社社ボディワーク

情報処理業

株式会社社アイティ・コミュニケーションズ

専門サービス業

株式会社社キャスト (2名)

観光・興業・娯楽

株式会社社プリンスホテル (2名)
株式会社社ダイナム
株式会社社 阿寒グランドホテル
野口観光株式会社 (3名)

医療・保健

札幌臨床検査センター株式会社
小西歯科医院

教 育

有限会社社ビーゾーコーポレーション
札幌市職員
北海道職員 (初級)
自衛隊一般自衛官 曹候補
北海道警察官

公 務 員

2010年度行事予定

4月

5日(月) 入学式
6日(火) オリエンテーション(～10日)
7日(水) 定期健康診断(～8日)
12日(月) 前期授業開始、授業科目履修登録開始
16日(金) 授業科目履修登録締切

5月

2日(日) 学園創立記念祝日
10日(月) スミス・ミッション週間(～15日)
28日(金) 後援会第1回役員会

6月

1日(火) 『後援会だより』第101号発行
4日(金) 体育祭(～6日)
12日(土) 後援会総会・懇親会

7月

3日(土) 第1回札幌地区父母懇談会(3・4年対象)

8月

2日(月) 『後援会だより』第102号発行
前期授業終了
3日(火) 前期定期試験(～8月13日)
14日(土) 夏季休業(～9月20日)
28日(土) 函館地区父母懇談会
29日(日) 苫小牧地区父母懇談会

9月

4日(土) 旭川地区父母懇談会
5日(日) 北見地区父母懇談会
11日(土) 釧路地区父母懇談会
12日(日) 帯広地区父母懇談会
21日(火) 後期授業開始
30日(木) 前期末卒業式

10月

8日(金) 大学祭(～11日)
30日(土) 宗教改革記念講演会(仮)
第2回札幌地区父母懇談会

12月

1日(水) 『後援会だより』第103号発行
17日(金) クリスマス礼拝
28日(火) 冬季休業(～1月5日)

1月

20日(木) 後援会第2回役員会
24日(月) 後期授業終了
25日(火) 後期定期試験開始(～2月4日)

3月

4日(金) 卒業生名簿発表
14日(月) 卒業礼拝
15日(火) 卒業式
『後援会だより』104号発行



総会・懇親会

新年度に先立ちまして、北星学園大学後援会総会・懇親会のご案内を申し上げます。六月十二日(土)に大学校内にて行う予定です。

総会では後援会事業活動における二〇〇九年度活動報告・決算や二〇一〇年度の活動方針等が審議されます。総会は、後援会の最高決定の場でありますので、多くの会員の皆様に参加いただき、ご意見をお寄せいただきたいと思います。

また、総会終了後には、大学施設見学・懇親会を予定しております。特に施設見学は、地区別父母懇談会でのアンケートで皆様が最も希望されているものですが、時間的な制約もあるため、この場が唯一の機会となります。お子様が大学でどのような生活を送っているのかと不安や興味を持たれているご父母の方も多いと思われるので、ぜひこの機会に大学に足をお運びください。懇親会には教職員も参加させていただきます。詳細につきましては決定次第、別途ご案内申し上げます。

北星学園大学 教育振興寄付金ご芳名

寄付

募金のご協力に深く感謝 申し上げます。

2009年11月1日から2010年1月31日まで
(敬称略)

☆大学・短期大学部

(父母・教職員)

柿島 勝一 梶浦 尚身
倉口幸一朗 西田 充潔
佐藤 修子

地区別父母懇談会

後援会最大事業である「地区別父母懇談会」の二〇一〇年度の開催日程が決定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

懇談会では全体説明のあと、個別に学生の修学状況(単位修得、学生生活状況、及び就職関係の相談など)ができる個別懇談を実施いたします。履修している授業科目等がわかる「履修登録票」や「授業科目別出席状況」、前年度までの修得単位数とその評価がわかる「成績通知票」などを個別にご用意して、それに基づいて担当教員より説明を聞くことができます。今年度も参加された皆様からたくさん好評の声をいただきました。ぜひお気軽にご出席いただければと思います。

ご案内につきましては、七月の札幌地区は五月中旬に、八月以降分は六月下旬に行う予定です。

7月 3日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎(3・4年次、短期大学部2年次対象)
8月 28日(土)	函館会場	ロワジールホテル函館
8月 29日(日)	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子
9月 4日(土)	旭川会場	旭川グランドホテル
9月 5日(日)	北見会場	ホテル黒部
9月 11日(土)	釧路会場	釧路プリンスホテル
9月 12日(日)	帯広会場	帯広ワシントンホテル
10月 30日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎(全学年対象)

あとがき

このたびご卒業される皆様、ご家族の皆様、おめでとうございませう。また、在学中は温かいご支援ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。お蔭さまで、この後援会だよりも、今号で第一〇〇号を迎えることができました。ご卒業後の社会生活を送る上で、学生生活で得た貴重な体験や、母校で学んだこと一つ一つは、必ずこの先の力強

い支えとなることと思います。皆様の今後の活躍を心から祈り申し上げます。

新年度を迎えましたが、「後援会だより」は大学とご父母の皆様を結ぶ掛け橋として、いろいろな情報をお伝えしていきたいと思っております。これからも、どうぞよろしく願っています。

(後援会事務局 大野)

後援会文庫

(寄贈図書一覧)
後援会では下記の図書を大学に寄贈しました。

●叢書・ユニベルシタス(22冊)	●岩波テキストボックス(2冊)	●集英社新書(31冊)
●NHK ブックス(17冊)	●吉川弘文館 歴史文化ライブラリー(9冊)	●中公新書(41冊)
●新潮選書(20冊)	●吉川弘文館 人物叢書(4冊)	●東洋文庫(9冊)
●法政大学出版局 りぶらりあ選書(1冊)	●朝日選書(10冊)	●新潮新書(39冊)
●法政大学出版局 ものとなりの文化史(3冊)	●岩波科学ライブラリー(10冊)	●光文社 知恵の森文庫(14冊)
●ミネルヴァ 21世紀ライブラリー(3冊)	●有斐閣 ブックス(10冊)	●ちくまプリマー新書(18冊)
●青弓社ライブラリー(1冊)	●ミネルヴァ 歴史・文化ライブラリー(1冊)	●角川 ONE テーマ 21(37冊)
●明石ライブラリー(9冊)	●白水社クセジュ文庫(10冊)	●光文社新書(41冊)
●ミネルヴァ 日本史ライブラリー(1冊)	●講談社学術文庫(47冊)	●白水社 Uブックス(7冊)
●ミネルヴァ 西洋史ライブラリー(2冊)	●講談社ブルーバックス(28冊)	●NHK 生活人新書(14冊)
●ミネルヴァ 人文・社会科学叢書(6冊)	●講談社現代新書(46冊)	●学研新書(10冊)
●世界思想社 セミナー(14冊)	●日経文庫(19冊)	●朝日新書(29冊)
●講談社選書 メチエ(25冊)	●岩波新書(54冊)	他
●新潮クレストブックス(12冊)	●岩波文庫(179冊)	
●有斐閣 アルマ(22冊)	●岩波ジュニア新書(29冊)	